

## 第2回 かくはいぜつうた 核廃絶訴える日本の団体にノーベル平和賞

2024年10月11日、すいばくひがいしゃ 日本原水爆被害者団体協議会（ひだんきょう 被団協）が2024年のノーベル平和賞に選ばれたことが発表されました。「核兵器のない世界実現をめざして努力し、核兵器は二度と使われてはならないのだとかくへいき 目撃者の証言から示したこと」が授賞理由となっています。

1945年8月6日にはひろしま 広島に、9日にはながさき 長崎にばくだん 原子爆弾が投下され、非常に多くの犠牲者を出しました。これが現在にいたるまで、戦争で核兵器が使われた唯一の例です。

そして、1954年にはアメリカが太平洋のかんしょう ビキニ環礁で原子爆弾よりもさらに強力な水素爆弾（水爆）の実験を行い、日本の漁船「ふくりゅうまる 第五福竜丸」の船員がひばく 被曝する事件が起きました。

こうしたなか、日本国内で核兵器反対の声が強くなり、1956年に日本原水爆被害者団体協議会が結成されました。

2016年、当時のアメリカ大統領だったオバマ氏がおとす 広島を訪れた際、あくしゅ 握手したのが、日本原水爆被害者団体協議会の代表委員のつばいすなお 坪井直さん（2021年に死去）でした。

日本人や日本を本拠地とする団体がノーベル平和賞を受賞するのは1974年のさとうえいさく 佐藤栄作以来50年ぶりのことです。佐藤栄作はひかく 非核三原則を定めたときの首相です。おきなわへんかん 在任中に沖縄返還があったことでも知られています。

## チャレンジ問題

- 1 アメリカ軍の爆撃機ばくげき きによって日本に原子爆弾ばくだんが投下された年を西暦年せいれきで答えなさい。また投下された都市の名をすべて答えなさい。
- 2 第五福 竜丸ふくりゅうまるは、( ) 環礁かんしょうで行われた水爆実験によって被曝ひばくしました。( ) にあてはまることばを答えなさい。
- 3 これまでにノーベル平和賞を受賞した組織にあてはまらないものを次から選んで、記号で答えなさい。
  - ア 国際原子力機関アイ エーイー エー ( I A E A )
  - イ 欧州連合おうしゅう ( E U )
  - ウ 経済連携協定けいざいれんけい ( E P A )
  - エ 核兵器廃絶国際キャンペーンかくへい き はいぜつ ( I C A N )
  - オ 気候変動に関する政府間パネルアイ ビー シー シー ( I P C C )

